



2
Feb 2024
No.823

祝
二十歳を祝う会



2月号の主な掲載記事

- ☑令和6年浦谷町二十歳を祝う会 P. 2
- ☑令和6年4月から変更となるごみの分別方法 P. 4
- ☑所得申告相談が始まります P. 8

は た ち
二十歳を祝う会を
迎えられたことに感謝して—



⑤



③



①



④



②



⑦



⑥

令和6年～この日を迎えられたことに感謝～ 涌谷町二十歳を祝う会

- 代表4人(右写真)に聞いた
二十歳記念の「一問一答」
- Q1 二十歳になり、誰に感謝していますか？
A1 親や先生、友人、すべての人に感謝。
- Q2 二十歳の抱負は？
A2 今この瞬間を大切に生きる。
- Q3 涌谷町のこんなところが好き！
A3 自然がたくさんある住み良い町です。
- Q4 これからの涌谷町のためにできることは？
A4 国際観光学部として、観光の分野から涌谷町を海外に発信していきたいです。
- Q5 今の夢は？
A5 養護教諭になり、子ども笑顔を守る人になりたいです。



二十歳の抱負
坪山裕太郎さん(黄金区)

人生の主役はほかでもない私たちです。世界はただそこに広がっています。あの日のように、今はまだ手の届かないものがたくさんあるはず。それらに手にするためにあがくのは決して格好悪いことではありません。そうやって私たちは成長してきたのだから、これからもそうやって成長していけばいいではありませんか。その成長こそが歩むべき道であり、未来です。そんな輝かしい未来に向かって恐れず挑戦していくことをここに誓い抱負とさせていただきます。





《写真解説》①②⑤⑩⑫⑬制限のない二十歳を祝う会を晴れ晴れとした笑顔で楽しむ出席者③二十歳を祝う会を迎えられた感謝の思いを胸に記念撮影④出席した二十歳代表の推野姫子さんと佐々木陸さんによる誓いの言葉⑥恩師からの言葉に耳を傾ける⑦決意がにじむ表情⑧⑨恩師との再会に花が咲く⑪同じユニフォームを着ていた仲間たちと記念撮影

1月7日(日)に、涌谷公民館において、令和6年涌谷町二十歳を祝う会が開かれ、148人が対象のところで、114人(男性53人・女性61人)が出席し、家族が見守る中、成人としての決意を新たにしました。

今回の二十歳を祝う会は、新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行して初めての開催でした。ほとんどの出席者がマスクをつけることなく、友人や恩師との久しぶりの再会を、笑い声をあげながら笑顔で楽しむなど、以前の式典と同様ののびやかで、和やかな雰囲気の中で執り行われました。

式典では、遠藤积雄町長から出席者への激励を込めた式辞の後、代表の坪山裕太郎さんと櫻井祐奈さんから二十歳の代表としての抱負と元日に発生した能登半島地震に苦しい思いをしている人がいる中で、式典が開かれ、出席できていることへの感謝の思いが述べられました。

式典終了後には、涌谷中学校3年生時のクラス単位での記念撮影を実施し、その後、しばらくの間、各自で思い思いに旧友や恩師、家族と会話や記念撮影を楽しみました。

二十歳の抱負
櫻井祐奈さん(日向区)

夢だったカナダでの留学でたくさんの実りある学びができました。その中の二つを紹介させていただきます。“Confidence comes from experience to be flexible.”これは「自信は経験からくる」ということと「柔軟に生きる」という意味の言葉です。この留学を機に、失敗を恐れ、新しいことに挑戦することができなかった自分と決別し、思い切った決断ができるようになりました。限りある今を精一杯悔いなく過ごすためにも、新しい経験値を作り、前のめりで挑戦したいと思っております。



有害ごみを分別して収集します

水銀に関する水俣条約の採択を受け、各種法律が改正・施行されました。その中で新たに処理基準が追加され、水銀使用製品の適切な処理を行うこととされています。

そこで集積所や収集現場における水銀を使用した製品の破損と水銀飛散を防止することを目的とした分別収集を行います。

また、収集現場および中間処理施設における火災・爆発事故防止を目的に、スプレー缶の分別収集も併せて行います。

水銀使用製品（蛍光管・体温計など）



《出し方のルール》

- できる限り購入時の箱に入れてください。
- 割れた蛍光管は、燃やせないごみに出してください。

スプレー缶・カセットボンベ



《出し方のルール》

- 中身をすべて使い切った上で、穴を開けてください。

青色の有害ごみ専用ボックスに入れてください！



皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和6年4月から

CHANGE!!

ごみの分別方法が一部変わります

変更点1

プラスチックの分別が変わります

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の施行に伴い、プラスチックの資源循環を促進する重要性が高まっています。

このことよって令和6年4月1日から♻️マークのあるプラスチック製容器包装に加えて♻️マークのないプラスチック製品も資源物として収集し、リサイクルを行います。

なお、分別区分の名称も「プラスチック製容器包装」から「プラスチック」に変わります。

プラスチックをごみに出す際のポイント

- ①現在収集しているプラスチック製容器包装とプラスチック製品をまとめてプラスチック専用袋に入れて、集積所に出してください。
- ②汚れているものは、洗って乾かしてから出してください。



プラスチック製
容器包装



プラスチック
製品



プラスチック専用袋
に入れて集積所に出す

《プラスチックに出せるもの》

- ①プラスチック100パーセントのもの
- ②一辺の長さが50cm未満のもの
- ③汚れていないもの

以下のごみは入れないようにお願いします！！



金属を含んだもの



刃物類



小型家電・
発火の恐れのあるもの



ゴム・シリコン
製品



汚れているもの

注意：プラスチック以外の素材が使用されているもの、汚れているものは出せません

分かるものからでかまいませんので、少しずつ分別回収にご協力をお願いします。



交通死亡事故ゼロの日が連続4年間を達成 宮城県知事褒状を受賞

12月22日付で、涌谷町内において、交通死亡事故の日が連続4年間を達成したとして、宮城県知事から涌谷町に対して褒状が贈られました。

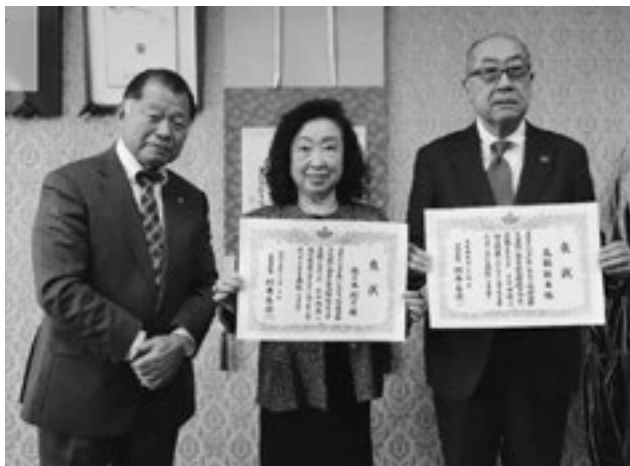
令和5年の宮城県内の交通情勢は、新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行したことで外出が増加し、それに伴い、交通死亡事故も増加に転じました。そういった状況下にあっても、交通安全にかかわる関係機関が一丸となり、安全安心な涌谷町の維持に活躍しています。



宮城県交通安全ポスター作文コンクール 播見麻結さんと齋藤萌奈さんが入賞

令和5年度宮城県交通安全ポスター作文コンクールにおいて、涌谷中学校3年の播見麻結さんが中学校ポスターの部で宮城県知事賞を、涌谷第一小学校2年の齋藤萌奈さんが小学校1～2年生ポスターの部で宮城県PTA連合会長賞をそれぞれ受賞しました。

2人の作品は、今後宮城県や宮城県警察本部で作成するチラシや資料などに使用され、県内の交通事故防止の啓発に活用されます。



多年にわたる福祉活動の功績 佐々木利子氏 高橋俊吾氏 手話の会「ダンボ」が宮城県知事褒状受賞

令和5年11月9日(木)に開催された第69回宮城県社会福祉大会において、8区行政区長佐々木利子氏、涌谷町社会福祉協議会会長高橋俊吾氏、手話の会「ダンボ」(代表伊藤秀美氏)が、宮城県社会福祉功労者知事褒状を受賞されました。

佐々木区長は地域における社会福祉活動に、高橋会長は社会福祉協議会の事業運営の推進と町の福祉にそれぞれ尽力され、手話の会「ダンボ」は手話技術を生かし小中学校において児童生徒の福祉の心を育成する活動をされてきました。このたび、それぞれの功績に対して表彰されたものです。

皆さまの長年にわたる社会福祉活動への惜しみない尽力と功績に、深く敬意と感謝の意を表しますとともに、今後ますますの活躍を祈念申し上げます。

町では、関係機関の理解と協力を賜りながら、町民が一人ひとり将来に希望を持てる福祉社会を実現するため地域福祉の強化に取り組んでおります。今後とも住民の皆さまが安心していきいきと暮らせる地域社会の形成に協力をお願いします。





コロナ禍を経て4年ぶりの開催 新年祝賀会を開催しました

1月5日(金)に、わくや天平の湯において、令和6年の幕開けを祝う新年祝賀会を開催しました。開会に先立ち、元日に発生した能登半島地震の犠牲者に哀悼の意を表し、1分間の黙とうを捧げました。

4年ぶりに飲食を伴った新年祝賀会の開催となり、令和6年6月に操業を開始するウェルファムフーズから提供いただいたブランド鶏肉「森林どり」などを味わいつつ、120人を超える参加者が親睦を深めました。



御神火に無病息災・家内安全など祈願 裸詣りも復活したどんと祭

1月14日(日)に、涌谷神社において、令和6年のどんと祭が開催されました。令和4年から冬の時期特有の強風への対策として13時から火入れされています。

また、コロナ禍以前で休止されていた裸詣りが復活し、遠田商工会青年部や町内企業の若手12人が、遠田商工会涌谷事業所から涌谷神社までの約1.5キロメートルの道のりを巡行しました。涌谷神社到着後は、各自の願いが書かれた木札を御神火に投げ、所願成就を祈願しました。



子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告 迎春！しめ縄飾り作り

12月12日(火)に町民医療福祉センターで「迎春！しめ飾り作り」を開催しました。

前回好評で2年ぶりの開催となった今回も講師はハーブクラフトビオラ主宰の松ヶ根先生に依頼し、洋風のしめ飾り作りとなりました。松の枝や稲穂・水引などさまざまなパーツを束ね、自分好みのしめ飾りを作り、個性あふれる華やかでモダンなしめ飾りができあがりしました。

製作後はティータイムをしながらみなさんと1年を振り返りおしゃべりも楽しみました。

遠藤^{とくお}雄^お町長コラム

私たちの命

今年の元旦、「能登半島地震」が起きた。最大震度が7とすさまじく、家屋の倒壊や火災、土砂崩れ、津波、道路の寸断、断水、停電が起こり、被災地では多くの命が失われ、その苦しみは今も続いている。13年前の東日本大震災で身近な人を失った私には、その辛さが痛いほどわかる。しかし、自然相手ではなす術がない。

今世界各地で戦争が起きており、災害よりも多くの命が失われている。だが、戦争は人が起こすもの。皆で戦争を防ぐ術を考えようではないか。

《遠藤^{とくお}雄^お町長の主な公務(12月16日～1月15日)》

- 12月22日(金) 涌谷町空家対策協議会 (役場)
- 12月25日(月) 仙北地域道路懇談会 (大衡村)
- 1月 4日(木) 交通安全指導隊出初式 (役場)
- 1月 5日(金) 涌谷町議会定例会1月会議 (役場)
- 1月 6日(土) 韓国人成人式
2024年韓日交流新春の集い(仙台市)
- 1月 7日(日) 二十歳の集い (涌谷公民館)
- 1月12日(金) 令和6年遠田商工会安全祈願祭(町内)
- 1月15日(月) 石巻・新庄地域高規格道路建設促進
期成同盟会要望活動(仙台市・東京都)